

基幹業務パッケージ
EXPLANNER/Ai 導入事例

オーシャントランス株式会社 様

船員120名の配乗管理と給与計算業務をシステム化 業務効率化によって創出したリソースを重要施策に注力



オーシャントランス株式会社
専務取締役
徳島支店長
安全統括管理者
伊川 重夫 氏



オーシャントランス株式会社
船員労務部
課長代理
日永田 直紀 氏



オーシャントランス株式会社
船員労務部
主任
磯木 信大 氏



オーシャントランス株式会社
船員労務部
浦 久美 氏

事例のポイント

課題背景

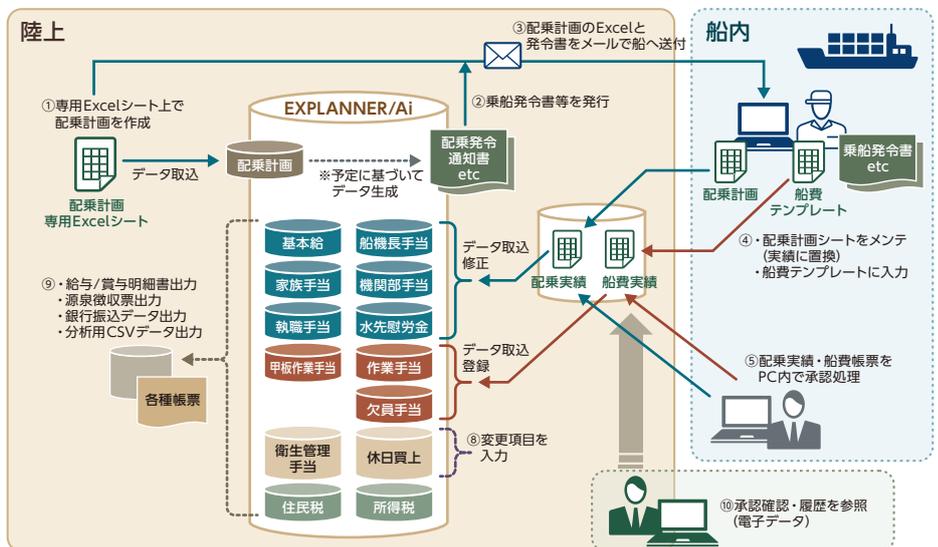
- ・配乗管理と船員給与計算はシステム化が難しく、運用が属人化していた
- ・業務フローが紙ベースで行われており、二重入力や煩雑な計算が発生していた

成果

- ・ **パッケージベースのシステム化**
業界固有の複雑なルールを反映したシステムをパッケージベースで構築。属人化した業務を標準化
- ・ **二重入力などの無駄排除**
配乗・船費データと給与システムを連携することで、二重入力などの無駄を排除
- ・ **人材を重要施策にシフト**
システム化で創出した時間を、経営判断のための分析や、安全運航強化の施策づくりなどに振り分け

導入ソリューション

●EXPLANNER/Aiによって構築される新しい配乗・船員給与システムイメージ



社名：オーシャントランス株式会社
本社所在地：東京都中央区築地3丁目11番6号
築地スクエアビル4階
設立：1971年12月
資本金：12億円
従業員数：206名(2013年3月31日現在)
事業内容：海上運送業(一般自動車・旅客)
内航運送業及び内航船貸渡業 ほか
URL：<http://www.ocean-trans.co.jp/>
<http://www.otf.jp/>



導入前の背景や課題

配乗管理と船員給与計算はシステム化が難しく、運用が属人化していた

オーシャントランス様は、東京-徳島-北九州を結ぶ長距離フェリー事業を核に、内航および外航海運事業を展開する、沿海旅客海運業界のトップ企業です。

2014年、同社は2年後に予定している新造大型船の就航に向け、社内業務の効率化を図ることにしました。「とりわけ、船員120名分の配乗管理と給与計算が、ボトルネックになっていました。これらの業務フローは非常に複雑であり、システム化できていないプロセスがかなりあったのです」。専務取締役 徳島支店長の伊川重夫氏

は、当時の状況をこのように話します。例えば配乗計画の立案では、各船員の免状や経験年数、休暇日数などを考慮した緻密な割り当てを行う必要があります。市販パッケージは適用できず、同社は紙ベースで行っていました。また、船員給与のシステムは、「オフコン以前の時代から使っている独自システムで運用していました」と、船員労務部 課長代理の日永田直紀氏が説明します。船員労務部の浦久美氏は当時の苦労を次のように語ります。「船舶側から紙ベースで報告される配乗実績表と船費実績表を基に、すべての項目を手作業で入力し、給与計算を行うのですが、運航状態に応じた時間外手当や執職の際の上乗せなど、複雑なルールを正確に

反映させる必要がありました」こうした特殊性から、配乗管理と船員給与の計算は、特定の社員しか担当できない業務になっており、新造大型船就航などの事業計画を遂行する際にも、人材の機動的な異動が難しい状況にあったのです。



オーシャントランス様は2016年、東京-徳島-北九州を結ぶ航路において、計4隻の新造大型船を投入する。2016年1月、まず「フェリーびざん」が、新たに就航している。

選択のポイント

海運業界の深い知識と、パッケージを用いたデータ連携の提案、法改正への対応力などを評価

配乗管理と船員給与計算業務のシステム化にあたってオーシャントランス様は、SIベンダ数社に提案を依頼。検討の結果、「EXPLANNER/Ai 給与」をベースとした船員給与テンプレートを用いて、配乗・船費データと給与データを連携させるというNECネクサソリューションズの提案が

選定されました。「商談を進めていく中で、NECネクサソリューションズは海運業界の深い知識とノウハウを持つベンダだということがよくわかりました。ERPパッケージをベースに、配乗・船費と給与のシステムを連携させるという発想は我々にはなかったもので、これによって担当者の負荷が軽減され、業務の効率化が図れると判断しました。さらに、社会保険や所得税に関する法改正にも対応

しており、このパッケージなら間違いないと確信しました。社内検討では、同列で比較できるベンダは存在せず、同社だけが抜きん出たという印象でした」(日永田氏)

このほか、配乗計画と給与計算を誰もが担当できるしくみに転換していただける点、ヘルプデスク窓口などのサポート体制も高く評価されています。

導入後の成果

二重入力などの無駄排除、人為的ミスの防止など、業務効率化が実現

プロジェクトは、2015年5月にまず一次ステップ(陸員が関わる業務のシステム化)が完了しています。配乗管理においては、専用のExcelシート上で作成した120人分の配乗実績データと船費データを、「EXPLANNER/Ai 給与」へ自動的に取り込めるようになっていました。船員労務部 主任の磯木信大氏は、次のように導入効果を語ります。「従来はモノクロの用紙を使用していたので、配乗計画の記入や実績確認などの際、ヒューマンエラーが発生することもありました。新システムでは船舶ごとに色分けされた入力フォームになり、記入ミスなどが起こりにくくなっています」また給与計算業務における導入効果について

は、「配乗表を基に全船員の乗船日数や休暇日数を入力する作業が不要になり、船費も自動で取り込まれますから、パソコンを使った業務時間は確実に減っています。また、船ごとに入力した作業手当、転船した際の手当などを船員ごとに合算し、給与結果に反映させる機能が追加されたことで事前計算や確認ミスが起きにくくなり、心理的な負担も軽減されました」(浦氏) 同社では、社会保障・税共通番号制に係る法律の施行に合わせて「マイナンバー BPO収集サービス」も導入。「EXPLANNER/Ai 給与」と組み合わせることで、特定個人情報の管理などに伴う業務を効率化します。

二次ステップでは、船舶内部の業務をシステム化していく計画です。「配乗実績と船費実績を船舶側で入力してもらうことで、船員も陸員も

負担が減り、一層の省力化が実現できます」と日永田氏。伊川氏は「二次ステップでは電子承認を導入し、ワークフローによる承認管理を実施します。紙を介在させず、完全に電子化することで、情報セキュリティの強化も図れることとなります」と説明します。

同社では、システム化によって創出した時間を配乗実績データを用いたシミュレーションなど経営判断の材料となる資料の作成や、安全運航強化の施策づくりなどに充てていく考えです。

NEC

NECネクサソリューションズ

本事例は、NECネクサソリューションズと連携してご提供しています。

お問い合わせは、下記へ

エクスプランナー

NEC EXPLANNER部

TEL: 03 (3798) 6844 FAX: 03 (3798) 7169

URL: <http://jpn.nec.com/soft/explanner/>

●本カタログに記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
●このカタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。
●本製品の輸出(非居住者への業務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

VEGETABLE
OIL INK

環境にやさしい植物油インキ
を使用しています。